

授業概要

展示の歴史や展示の諸形態、展示による教育活動を学び、展示の理論と方法を理解した上で、展示の製作の知識・技術を習得するよう講義する。

またさまざまな展示解説の手段を知ることにより、展示解説者としての素養を身に付け、実際に展示を通じた教育活動にも携われるよう指導する。

授業計画

第 1 回	博物館展示の意義
第 2 回	展示によるコミュニケーション
第 3 回	展示と展示論の歴史
第 4 回	展示の諸形態
第 5 回	専門分野別による展示① 人文系博物館
第 6 回	専門分野別による展示② 自然系博物館
第 7 回	展示の製作① 展示計画の作成
第 8 回	展示の製作② 展示の実行
第 9 回	関係者との協力
第 10 回	展示の評価と改善
第 11 回	展示の解説① 人による解説
第 12 回	展示の解説② 機器による解説
第 13 回	解説文・解説パネルの作成
第 14 回	博物館の建築と展示室
第 15 回	展示の課題
第 16 回	筆記試験

到達目標

展示の理論と方法を理解し、学芸員として必要な博物館の展示機能に関する基礎的能力を養う。

履修上の注意

遅刻・欠席をしない。
博物館概論の知識を身につけておくことが望ましい。
学期中に博物館の個人見学を課す。

予習・復習

館種ごとに異なる展示方法に留意して複数の博物館を訪ね、それぞれの特徴を捉える。

評価方法

学期末試験 80%、受講態度 20%。

テキスト

教科書は特に使用しない。授業内に参考文献をあげ、適宜資料を配布する。